

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和5年 3月 3日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	真壁建設株式会社
所在地	北海道根室市西和田68番地1
代表者役職・氏名	代表取締役 山下 大介
担当者連絡先	電話：0153-25-3125 (担当：山下 太司)
	メール：f_yamashita@makabe.co.jp
ウェブサイトURL	http://www.makabe.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は昭和26年に創業し昭和28年に法人化した建設業者であり、道東の港湾を中心として海上土木工事、浚渫・埋立工事の請負事業を実施している。</p>
--

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	適正工期確保、意識改革、時間管理の合理化、生産性向上により、時間外労働時間を短縮する。	月平均時間外労働時間 【現状】 37.0 時間 【目標】 20.0 時間
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	ゼロカーボン社会の実現に向けて、温室効果ガスの排出量を削減するとともに育樹、植樹、植栽等の環境活動を積極的に実施する。	事業にて排出される温室効果ガス排出量 【現状】 353,443kg-CO2 【目標】 318,099kg-CO2 マイナス 10%
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済		

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・就業規則にハラスメント防止規程を策定。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8							16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・適正な工期による契約の締結。 ・時短を促す意識改革と制度の導入。									8.5 8.8								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・「安全衛生大会」「安全衛生パトロール」実施。 ・「ISO9001」認定取得。			3					8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる				3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる						5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・業務に必要なスキル習得のため外部講習の受講、資格取得等の費用を会社で負担している。				4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5			8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・アルコールチェックを励行し、健康維持と安全な作業、安全運転を実施。			3					8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	・「北海道グリーン・ビズ」認定取得。 ・建設副産物の発生抑止、再利用、適正処分、社内における事務用品の3Rを推進している。										11.6	12.4 12.5		14.1				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている								7.3					13					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・電気、ガス使用量の削減などの省エネの取組のほか、排出量削減に向け、ハイブリッド型重機の導入や作業船燃料をA重油から軽油への転換を進めていく。								7.2 7.3				12.4	13.3				
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9				6.3				11.6	12.4					

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																				
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	・起重機船使用時等に油流出による海洋汚染の防止を実施。							6.6									15		
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる								6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している				3.9				6	7				12	13.3	14	15			
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している												12.6							
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる									7.2							13			
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる													12.2	13	14	15			
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・「ISO9000」認定取得し安全確保に努めている。 ・施工準備会議、施工完了会議の実施。 ・安全衛生マニュアルの作成。			3.9									12.4						
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・「ISO9001」認定取得し品質確保に努めている。 ・品質管理推進委員会の設置。 ・品質マニュアルの作成。																		9
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる								6					12	13	14	15			
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・国、地方公共団体との災害協定の締結。 ・インターンシップの受入。				4							9	11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・会社周辺の小中学校のグラウンド整備を行うほか、地域のイベント等に参加・協力、協賛等を実施。				4								11			14	15		17
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している										8	9		11	12	13				

